

季のうた

土肥 あき子

蓮根掘膝をたよりに動きをり

やまだまさとし
山田真砂年

蓮根とはレンコンのこと。蓮根掘りには、水を抜いて行う鍬（くわ）掘りと、水を張ったまま行う水掘りがある。どちらも泥に足を取られる重労働であるが、掲句は、より身動きがままならない水掘りと思われる。厚い泥の中で重心を低く定め、膝でバランスを取って作業を進める。自身の膝という関節を駆使する一方で、折れないように気を配るのもまた蓮根の関節なのだ、不思議な関係を思う。「稲（いね）」主宰。